

## 日本OG軟式庭球連盟

(中沢伊登子会長 会員1万2千)

●…今回のビッグニュースは、何と云っても、中沢会長が無章をいたしたことでしよう。11月6日、「勲二等瑞宝章」を受けられました。女性ではなかなかいただけない格の高い勲章です。

中沢会長のご紹介は、第5号の機関紙でもいたしました。兵庫県市議会議員から参議院議員になられ(40年/52年)議員活動をされたあと、地元宝塚市の教育委員や自治省選挙管理委員をされるなど、幅広く活躍されました。大正4年生まれとは思えない若々しい行動力で、時には若い人たちの方がハッパをかけられるほどです。来年一月には、祝賀会を開くことになっていきます。

●…試合の多かった夏にくらべ、冬はシーズンオフで、ひと息ついていきます。それでも、各地区で指導しているママさんは相変わらずの忙しい毎日を送っています。

## 日本家庭婦人卓球連盟

(加藤紀生子会長 会員13千)

●…11月9日/12日、122人の選手団が台北の第7回国際親善家庭婦人卓球大会出場のため遠征。(詳細は6ページ)



ジをご覧ください。先方は横断幕まで準備して大歓迎でした。(写真真色)

## 全日本女子 クレー射撃クラブ

(中島真佐世会長 会員106)

●…11月15日/2月15日は、狩猟解禁です。クレー射撃では、散弾銃を使いますが、私たちが愛用の銃をかかえて、狩猟に出かけます。獲物はヤマバト、カモ、ヤマドリ、キジ、ウサギなど。

今年解禁初日の11月15日に、千葉の山に4人がキジ撃ちに出かけました。

リーダーは狩猟歴20年の歌川せつ子さん。日本の規則では、日の出から日の入りまでが狩猟の許可時間です。キジは、非常に用心深いトリで、人間が動き回ると、決して動かずジッとしていきます。ですから、イヌ(ポイント)の助けが必要となります。

一羽のキジを求め、林の中や藪っ淵まで、一日中、歩き回るわけです。トリを撃つなんて残酷だと思う人もいますが、狩猟によって動植物の形態がバランスよく保たれていることも知っていただきたいと思っています。

## 事務局からご案内

●…同封のパンフレットでご案内しましたように、私たちのオリジナルTシャツとウインドブレーカーができました。お知り合いの方にも、是非、購入を勧めただければと思います。いずれも、女性スポーツ振興資金として、1着につき10名の寄付金が含まれています。お買いあげいただいた方のおなまえは、WSF JAPAN協力者として、この機関誌に発表し、また協力者登録台帳に登録させていただきます。

●…米国WSFの機関誌は、先ごろそのタイトルを「ウイメンズ・スポーツ」から「ウイメンズ・スポーツ・ア

ンド・フィットネス」と改めました。内容もそれに伴い、スポーツの概念に、エアロビクスダンスのような、フィットネスまで組み込み、一般の女性によりアピールする内容としています。

一方、日本では昨年、女性向けフィットネスの雑誌として発表された月刊誌「フィット」(メイカ出版発行)が休刊となりました。スポーツやフィットネスといったテーマも、国によってその状況がかなり違うものなのだとつくづく思います。(Y・U)

●…私たちの組織WSF JAPANは、ご存知のように会員の会費によって運営されています。女性スポーツ振興という主旨にご賛同くださった会員の方々の物心両面のご支持がなくては、何も生まれません。会費未納の方、至急、ご入金ください。(Y・K)

WSF Japan News

第8号 (季刊|冬季号)

発行 昭和60年12月1日

発行人 三ツ谷洋子

編集 SPOR T S 21

発行所 WSF JAPAN

〒150 東京都渋谷区神宮前 1/14

ノ14/403 SPOR T S 21内

☎03(402)0065